

改修して住む

農地付き空き家の場合

実は今、農地付き空き家が人気。畑などの農地を購入・賃借するときはいくつかの条件がありますが、空き家バンクに登録された農地付きの物件の場合は、それが緩和されます。

空き家バンクでは、物件内容の希望条件を確認した186人の登録者のうち、42人は庭を、35人が畑付きの物件を希望。

松橋町の稲田さんは、そんな農地付き空き家を購入した一人。夫婦と子ども3人で8月に住み始めたばかりです。

426㎡の広々とした庭や畑には、これからさまざまなこだわりを敷き詰めるそう。

屋内は、補助金を使ってリノベーション(リノベ)。自分好みの空間に生まれ変わらせました。使える空き家を生かすために、「改修する」という選択肢も考えてみませんか。



空き家改修等補助金

上限
100万円

バンクで物件を購入または賃借すると、改修費用が補助されます。※予算に限りあり
補助率 個人 2分の1、法人 3分の1
対象 空き家の入居者・所有者
 ※宿泊施設やサブリース向けも可能
対象内容 水回り、屋根、残った家財の撤去・処分など
 ※外構工事などは対象外



改修前は、庭にうっそうと木々が茂るような状態だった。家の裏もツタが覆うほどで、大量に伐採して庭を一新。近所からは「電気がついてるのが見えてうれしい」と喜びの声も。

ヤシの木が映える庭。子どもたちは駆け回ったり、虫取りをしたりとお気に入り。主に南国系の木々を植え、3年計画で誰も作ったことのないような場所にしよう。楽しみでしかない稲田さんは話す。室内では長く滞在するリビング・キッチンが特にこだわり。子どもを見ながら家事ができるよう、対面式キッチンに。床は幅の広いフローリングに変更した。

想像膨らむ 広い庭と一緒に新生活

所有者 稲田 裕也 さん(43)

何よりこの土地が魅力。造園業をしているので、この広さを見てすぐ庭や畑のイメージが湧きました。

今までは家族5人でアパート暮らし。ベランダに細々と植木を置いたりしていました。仕事柄、ユニック車など大きなトラックで帰宅することもあるので、広い駐車場ができたこともうれしいです。

屋内は、壁紙や床、水回りなど、住みやすいよう最低限の設備は変えました。

また、子どもたちのことを考えても、同じ校区内で移動できて良かったですね。この地に定住することにしたので、将来的には仕事も松橋周辺に営業所を構えられたらなと思っています。



きれいに改修された物件に住みませんか 転貸モデル棟 第2弾を準備中

令和3年5月号に掲載したモデル棟第1弾。きれいに改修された物件を紹介しています。

その第2弾が7月末から松橋町で工事中。車やバイクが好きなお人にはたまらない、別棟のガレージ付きで、小学校のすぐ近く。子育て世帯にもおすすめです。10月末頃完成予定。現在入居者を募集しています。



問 (株)ウエダ不動産事ム所
☎096-387-5001

